

# あきは 区役所だより

毎月第1・3日曜日発行

花と緑に囲まれた 笑顔咲きそろう にぎわいのあるまち 秋葉区

令和元年(2019年)12月15日 第305号

編集・発行 新潟市秋葉区役所(制作:地域総務課)  
〒956-8601 新潟市秋葉区程島2009番地  
電話 0250-23-1000(代表)  
FAX 0250-22-0228  
ホームページ <http://www.city.niigata.lg.jp/akiha/>  
Eメール [chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp](mailto:chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp)

秋葉区 人口:76,856人(-41) 男:36,906人(-33) 女:39,950人(-8) 世帯数:30,144世帯(+13) 令和元年11月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)

## 稲垣啓太選手 秋葉区へ凱旋

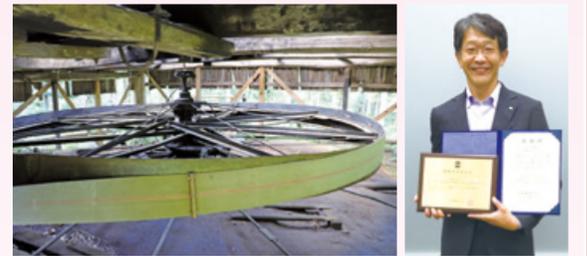
ラグビーワールドカップ2019日本代表の稲垣啓太選手に「新潟市スポーツ大賞 特別賞」「秋葉区長感謝状」を贈呈しました。授賞式の後、稲垣選手は秋葉区内の学校等を訪れ、区民と交流しました。



## 世界が注目!「石油の里」

サウジアラビアの国営石油会社サウジアラムコの日本法人であるアラムコ・アジア・ジャパン株式会社と「『石油の世界館』魅力向上のための連携協定」を締結しました。

また、昨年国史跡に指定された石油の里公園に残る石油採掘・処理施設群が「新津油田金津鉱場～採油と製油技術の証～」として、一般社団法人日本機械学会から「機械遺産」に県内で初めて認定されました。



# 秋葉区の1年を振り返って

▲ ♪ ♡ Akiha2019 入 ♪ ♡

令和元年も残すところあとわずかになりました。今年は新元号がスタートし、秋葉区でも明るいニュースがたくさんありました。

今号では、この1年の出来事を写真とともに振り返ります。

## 新津川おかえり\*灯りプロジェクト

秋葉区出身の世界的彫刻家 原田哲男さんと一緒に、竹を使った灯籠やオブジェを制作・展示するイベントが新津第二小学校で開催されました。



## チューリップ球根商業生産発祥100周年

日本初のチューリップ球根商業栽培に成功してから100年を迎えたことを記念し、発祥の地である子成場の信濃川河畔で植付イベントが開催されました。



## 「スマート農業」区内で実証実験スタート

自動運転のトラクター等、ICT技術を駆使する「スマート農業」の実証実験が区内の農業法人で始まりました。農作業の効率化や大規模化・複合化などによる農業経営の安定と所得向上を目指します。



## 育ちの森 利用者30万人突破

子育て支援センター「育ちの森」の利用者が30万人に達し、セレモニーが行われました。いつ来ても温かく、安心して子育ての相談ができる場所として、広く区民に愛されています。



## 吉田千秋没後100周年

「琵琶湖周航の歌」の原曲となった「ひつじぐさ」の作曲者として有名な吉田千秋の没後100周年を迎え、記念イベントを開催しました。故郷を愛した千秋を偲ぶ「睡蓮忌」を毎年3月に開催しています。



## 「SLばんえつ物語」号復活&祝20周年!

「SLばんえつ物語」号の運行再開と、運行開始20周年を祝して記念セレモニーが開催されました。

